

「Adams 2022.2」リリース

2022年6月29日

Hexagon

Hexagonでは、「Adams 2022.2」をリリースしました。

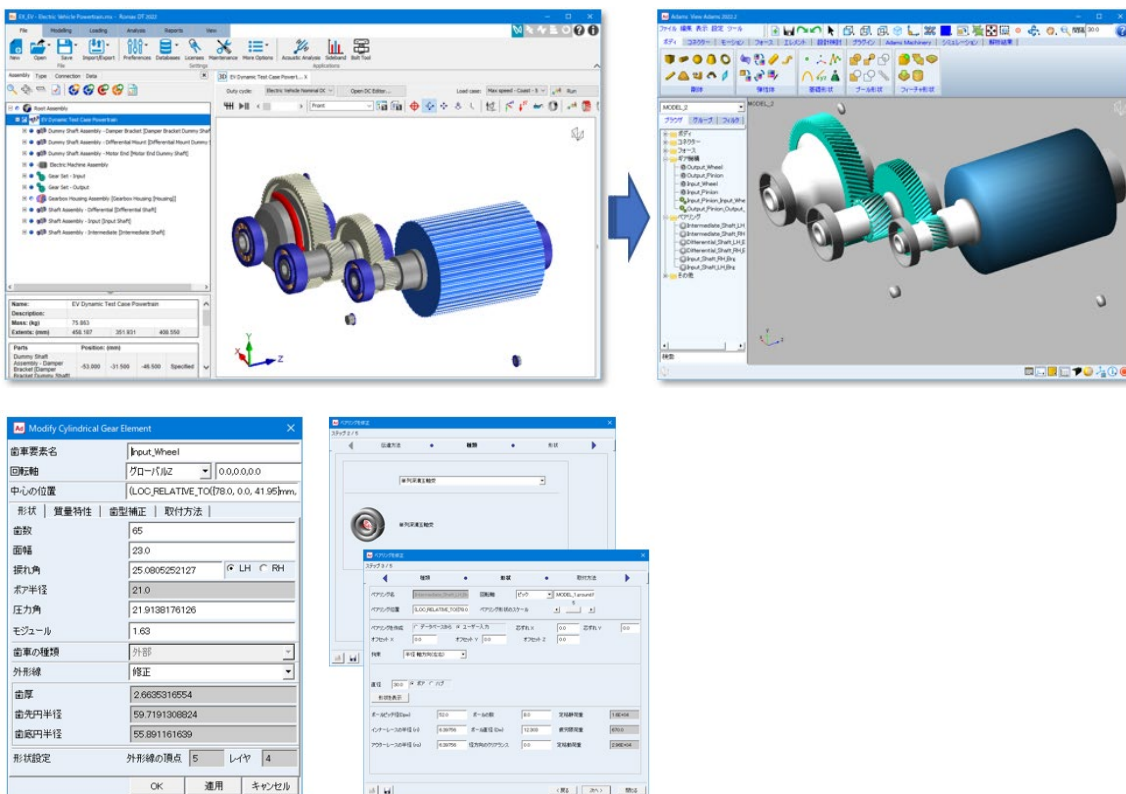
Adams 2022.2では、「RomaxモデルをAdamsモデルに変換」、「コンタクト要素の摩擦モデルを拡張」などの新機能および機能改良が行われています。

■RomaxモデルをAdamsモデルに変換

Romax ソフトウェア 2022 で作成されたモデルを Adams モデルに変換する機能を実装しました。

Romax の歯車と軸受要素は、Adams Machinery 要素に変換します。

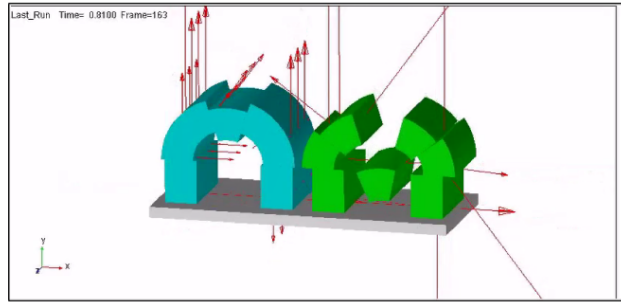
本バージョンでサポートしているデータマッピングについては Adams Online help をご覧ください。



■コンタクト要素の摩擦モデル拡張

「スティクション(固着)」効果を表現可能な摩擦モデルが新たに追加されました。

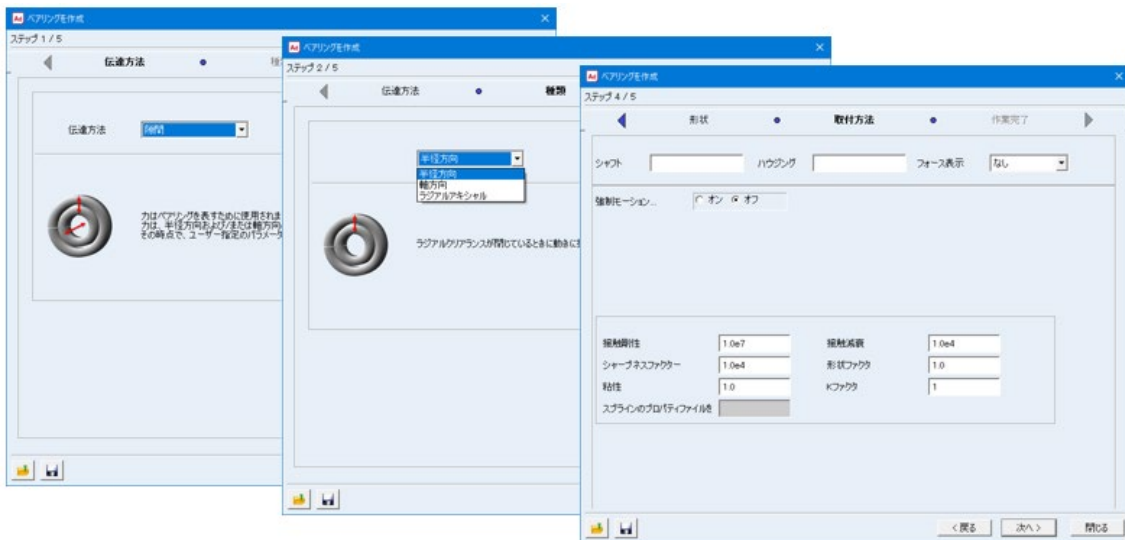
摩擦係数	静摩擦と動摩擦
摩擦モード	オン
静摩擦係数	0.3
動摩擦係数	0.1
静遷移速度	100.0
摩擦遷移速度	1000.0
最大静摩擦変形	1.0E-02



■Adams Machinery(Bearing モジュール)の機能拡張

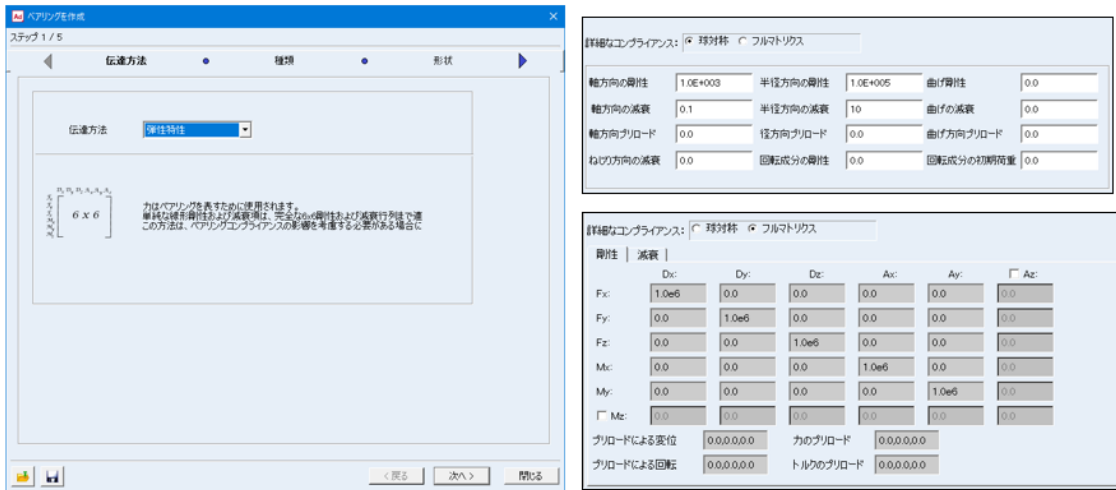
・隙間(Clearance)オプションを新設

2つのシャフト間に GFORCE 用ユーザーサブルーチンを用いて支持力を表現します。パラメータは標準のコンタクト要素パラメータ（剛性、減衰、指数、摩擦）準拠です。



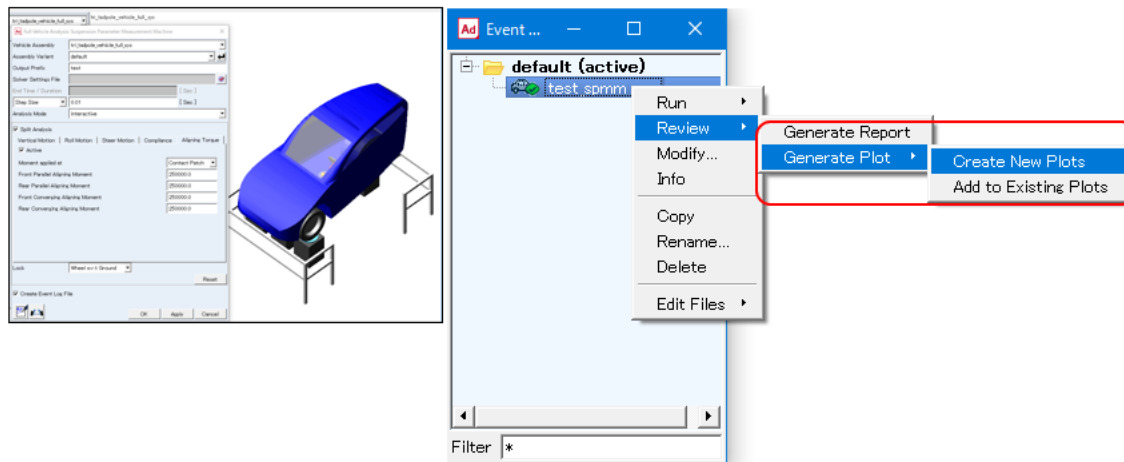
・弾性特性(Compliance)オプションの改良

内部要素がブッシング要素からフィールド要素に拡張され、剛性および減衰の 6x6 行列を指定できるようになりました。



■Adams Car ; 3 輪車モデルの SPMM イベントでポスト処理をサポート

Adams Car Trike プラグインモデルに対する SPMM (Suspension Parameter Measurement Machine) イベントの結果から、レポートとプロットを生成できるようになりました。



■Gear AT/Bearing AT を 標準の Adams インストーラーに同梱

Gear AT / Bearing AT は、個別のインストーラーによる提供形式から、標準の Adams インストーラーに組み込まれるように変更されました。これにより最新の Adams バージョンでご利用いただくことが可能になりました。ヘルプは、Adams Machinery に格納されています。



以上

■この件に関するお問い合わせ

マーケティングコミュニケーション部 秋元

TEL: 03-6275-0870 / E-mail : hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com